

北星学園大学

# 後援会だより

## VOL.122

発行日 2015年8月1日  
発行者 北星学園大学  
後援会事務局  
札幌市厚別区大谷地西2  
丁目3番1号 〒004-8631  
電話(011)891-2731  
印刷(社福)北海道リハビリ-



### 2015年度

## 総会・懇親会開催

去る5月30日(土)、北星学園大学後援会総会及び懇親会が開催されました。今年度は、お忙しい中にも関わらず約120名の会員の皆様にご参加いただきました。

総会は大学事務局次長の司会で、深澤秀則後援会会長、田村信一学長(顧問)の挨拶から始まり、後援会会長を議長に選出後、次の審議が行われました。全て提案どおり了承されました。

- ① 2014年度事業報告
- ② 2014年度決算および監査報告
- ③ 2015年度事業計画
- ④ 2015年度予算
- ⑤ 役員改選について

①②③④の詳細につきましては2ページ、⑤につきましては1ページをご参照ください。

続いて、濱副学長から学生の課外活動に対する後援会からの援助や、後援会文庫の寄贈に係るお礼があり、各学部長より学事状況の報告がなされました。

総会終了後は、今年度も就職講演会を開催いたしました。今年は、就職支援課長の鈴木克知から、「学生の就職事情を考える」というテーマのもと、近年の就職活動や最新就職事情について解説が



総会の様子



懇親会の様子

ありました。お子様の就職活動については、なかなか情報が得にくく、このような就職講演会は皆様にとって大変貴重な機会となりました。

その後は、毎年恒例となりました、グループごとの大学施設の見学を行いました。今年新たに完成したC館をはじめ、マルチメディアフロアのある図書館、チャペルや体育館、A館、就職支援課など主な施設のみの見学でしたが、施設見学は普段大学の校舎等を見学する機会が少ないご父母の皆様からのご要望が大変多く、熱心に担当職員の説明に耳を傾けていらっしゃいました。

最後に大会会館3階(食堂)にて立食形式で懇親会が行われました。和やかな雰囲気の中に進められ、大学教職員とご父母同士の数少ない貴重な交流の場となりました。1時間程度の限られた時間でしたが、あっという間に過ぎてしまいました。日頃お子様と関わりのある先生達や同じ大学にお子様を通うご父母同士で直接懇談出来たことに、ご満足いただけたようです。

来年もより多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

### 第1回 札幌地区

## 父母懇談会報告

去る7月4日(土)、北星学園大学校内にて札幌地区での第1回父母懇談会が開催されました。特に就職関係の相談はできるだけ早い時期に行うことが望ましいということで、3・4年次(短大は2年次)を対象に札幌地区のみ7月に実施し、今回は14組の申し込みがありました。

まず全体会では、深澤秀則後援会会長と、田村信一学長より大学の現状を含めた挨拶があり、次に原島正衛経済学部長より資料に基づき修学関係全般の説明がなされました。続いて、就職関係の具体的な説明を希望する声が多いことから、キャリアデザインセンター長の安部雅仁教授から就職状況全般についての説明があり、大変参考になったと好評をいただきました。

個別懇談につきましては各組20分程度ですが、成績票や履修登録票などの資料に基づいた内容の濃いものとなっております。お子様からなかなか情報が伝わってこないというご父母の皆様も、教員と直接お話ししていただいて、大学でのお子様の様子を知ることができ安心されていたようです。個別懇談までの待ち時間には、控室にて履修関係資料やキャンパスガイド等の閲覧、ご父母同士の情報交換などがなされ、空き時間を有効にご活用していただけたようです。



父母懇談会全体会

談前の待ち時間や面談終了後に就職支援課にて行いました。就職支援課には、各企業の資料や求人票、学生が情報収集に利用するパソコンなどが設置されており、実際に見て触れるなかで、お子様の就職活動に対して高い関心をお持ちになったようでした。

8月29日(土)	旭川会場	旭川グランドホテル
8月30日(日)	北見会場	ホテル黒部
9月5日(土)	帯広会場	帯広グランドホテル
9月6日(日)	釧路会場	釧路プリンスホテル
9月12日(土)	函館会場	函館国際ホテル
9月13日(日)	苫小牧会場	グランドホテルニュー王子
10月24日(土)	札幌会場	北星学園大学校舎(全学年対象)

### 2015(平成27)年度 北星学園大学後援会 役員名簿 (敬称略)

波連	南	黒山	内山	阿部	町田	本宮	眞嶋	山端	相馬	眞田	早坂	杉本久美子	白川	在学 父母理事	小野瀬一記	藤原成昭	上端邦夫	佐藤順子	深澤秀則	秋山二三
利史	計之	真弓	保志	美佳	紀子	一恵	悦子	和子	聖人	美幸	良子	桂子	丹羽	安念弘子	黒江貴志	蝦名愛	溝口恭子	石野百美	川端博美	高田敦
小村知江子	中村一寛	同窓生理事	谷越松美	前野史輝	遠間幸江	松岡静香	今北雅巳	柿崎容子	佐崎智美	松永牧子	金濱桂子	渡邊文	丹羽恵子	安念弘子	黒江貴志	蝦名愛	溝口恭子	石野百美	川端博美	秋月恵子

2014 (平成26) 年度 北星学園大学後援会 事業報告 2015年3月31日現在

2015 (平成27) 年度 北星学園大学後援会 事業計画

1. 会議の開催状況

- ①2014年5月28日(水) 第1回 役員会 開催 (於:札幌ガーデンパレス) 47名出席
②2014年5月31日(土) 総会・懇親会 開催 (於:北星学園大学)
総会 112名出席 懇親会 110名出席
③2015年1月14日(水) 第2回 役員会 開催 (於:札幌ガーデンパレス)
役員会 41名出席 懇親会 41名出席

2. 予算執行状況

(1) 教育・研究条件整備補助事業 (8,600,000円)

- 「後援会文庫」
・後援会寄贈図書 3,000,000円
●事務用機器補助
・事務用機器補助 1,800,000円
●教育用機器補助
・教育用機器補助 3,800,000円

(2) 教育・研究活動補助事業 (1,300,000円)

- ・北星ビジネス通信 300,000円
●学術出版補助 [1,000,000円]
・「西語圏国なし」の研究 (宮澤照恵教授) 1,000,000円

(3) 学術講演会・学会補助事業 (822,313円)

- 北星英研補助 50,000円
●北星教職ネットワーク 195,795円
●北星心理学フォーラム 100,000円
●北星学園大学ジェンダー研究会補助 160,000円
●北星・心コミラウンドテーブル補助 126,518円
●学会補助 [190,000円]
・文 学 部 高橋 克依 教授 「北海道地域文化学会」 110,000円
・経 済 学 部 山我 哲雄 教授 「日本旧約学会」 80,000円

(4) 地区別父母懇談会事業 (7,544,744円)

- 経費総額 7,544,744円

(5) 学生各種活動補助事業 (34,184,928円)

- 課外活動補助
・課外活動補助 (池坊花ハサミ、ハンドゴール、スクラムマシン他) 971,252円
・大学祭援助金 300,000円
・大学祭テント、ブース他 2,100,000円
・全国大会出場補助 (弓道部、軟式庭球部、フットサル同好会、

- 合気道部、放送研究会、少林寺拳法部、チアダンス部、ハンドボール部) 1,805,236円
・サークル活動活性化補助 1,827,000円
・課外活動広告補助 (硬式野球部、アイスホッケー部) 50,000円

- 就職活動補助
・B-CATCH運用補助 2,700,000円
・就職支援セミナー他 4,862,840円
・SPI補助 868,800円

- 国際交流活動補助
・国際交流活動、派遣留学生への奨学金補助 6,000,000円
・国際交流活動、派遣留学生への奨学金補助 6,000,000円
●奨学事業補助
・成績優秀者学業奨励金補助 3,980,000円

- 北星オープンユニバーシティ受講料補助
・オープンユニバーシティ受講料補助 5,419,800円
●ボランティア活動
・ピアサポート報酬 800,000円

(6) 広報活動事業 (2,775,788円)

- 後援会だより発行 (年4回) (第117号/6/2、第118号/8/1、第119号/12/1、第120号/3/13) 2,774,264円
●後援会会員台帳 (名簿印刷代) 1,524円

(7) その他の事業 (19,657,099円)

- 事務運営費 405,909円
●役員会・総会・懇親会 1,381,881円
●事業基金への繰入 2,000,000円
●大学行事助成費
・新入生への記念品 1,579,500円
・卒業記念祝賀会、卒業記念品贈呈、卒業証書用ホルダー 13,458,540円
・大学主催の文化事業援助 (スプリング、オースタム、講演会、クリスマスコンサート謝礼) 831,269円

(8) 事業基金取り崩し (15,105,468円)

- 新築校舎の備品購入資金 15,000,000円
●事業基金取り崩しによる受取利息分 (普通預金へ繰入) 105,468円

3. 入会状況

在学生父母 4,049名、同窓生 6名 (計4,055名)
※在学生父母数は、後援会だより第120号発送者数 (4,130名) から会費未納者を除く数

1. 2015年度 会員数見込

Table with 2 columns: Category, Count. 在学生父母 4,025名 (会費未徴収者除く), 同窓生 6名, Total 4,031名

2. 事業計画

(1) 教育・研究条件整備補助事業 (会則第4条第1号)

- ①図書充実のため「後援会文庫」および書架購入費補助
②事務効率化のための事務用機器 (事務部門に配置するパソコン等) の購入費補助
③教育用機器充実のための機器購入費補助

(2) 教育研究活動補助事業 (会則第4条第2号)

- ①教育・研究活動の充実のための補助 (北星ビジネス通信印刷費に係る費用)
②教員の学術出版に対する補助

(3) 学術講演会・学会補助事業 (会則第4条第3号)

- ①北星学園大学英文学専攻部英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動に対する補助
②北星教職ネットワーク (特別支援学校を中心とした現役教員として活躍する卒業生のネットワーク) 整備補助
③北星心理学フォーラムに対する補助
④北星学園大学ジェンダー研究会に対する補助
⑤北星・心コミラウンドテーブルに対する補助
⑥全国学会 (含む北海道大会) の学内開催における補助

(4) 地区別懇談会事業 (会則第4条第4号)

- ①札幌地区～全学部 (文学部、経済学部、社会福祉学部、短期大学部) 合同で開催 (7月・10月)
※個別懇談会開始前に学科別に控室を設けて、父母同士の懇談ができるようにする。7月は学部の3・4年次と短期大学部の2年次のみを対象に実施する。10月については全学年を対象として実施する。
②北海道主要都市等 (函館、苫小牧、北見、旭川、帯広、釧路) で開催する。また、実施方法については、個別懇談会をスムーズに進めるために、例年と同様に全体会の時は、概ね学科別に担当者を囲んで昼食を取りながら基本的な説明を行う。

(5) 学生各種活動補助事業 (会則第4条第5号)

- ①課外活動の充実のための備品購入
②大学祭に係る援助
③全国大会出場者への補助 (個人及び団体に対して旅費交通費等の一部補助)
④サークル活動活性化に係る費用補助
⑤課外活動広告補助 (大会等のプログラム広告掲載料)
⑥就職活動の充実のための補助
・コンピテンシー診断プログラムB-CATCH利用補助
・キャリア・デザイン・プログラム (CDP) 講座講師料
・SPI試験料補助
・モテ就の運営費補助
・学内企業説明会業務委託
⑦国際交流活動の充実のための補助 (教育の国際化援助、東アジア学生交流プロジェクト招聘補助、派遣留学生への渡航費援助、その他の国際交流事業全般)
⑧奨学事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)
⑨資格取得のための北星オープンユニバーシティ講座受講料補助 (受講料の2割)
⑩学生ボランティア (東日本大震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等)
⑪ピアサポート学生への報酬

(6) 広報活動事業 (会則第4条第6号)

- ①「後援会だより」年4回発行
・「学園報」を会員に送付する。(学園情報の提供)
②「会員台帳 (名簿)」及び「後援会活動報告書」の作成

(7) その他の事業 (会則第4条第7号)

- ①新入生への援助 (ワンタッチ真空ステンレスボトル・文具の提供)
②卒業生への援助 (卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念品贈呈等)
③文化事業援助 (大学主催の文化講演会、各種コンサート開催等の謝礼)

3. 事業基金繰り入れ

全体の事業計画及び予算の執行状況を勘案し、6,000,000円を繰り入れた。

4. 事業基金積立金の取り崩し

目的として、改修中の新センター棟における学生交流スペース充実のためのテーブルや椅子・ベンチ等の什器購入資金に充てたい。
(新センター棟概要)
1階: カフェ、国際交流ラウンジ (在学生と留学生を交えた国際交流活動を促進させるための空間) を設ける。
2階: いわゆるラーニング・commonsと呼ばれる学習支援のための空間を設ける。

Table with 13 columns: 開催地, 日程, 会場, 教職員数, 参加組数 (人数), ※ ( ) : 実人数. Rows include 札幌, 北見, 旭川, 釧路, 帯広, 函館, 苫小牧, 札幌, 合計.

2014 (平成26) 年度 北星学園大学後援会 決算

【収入の部】 2015年3月31日現在

Table with 5 columns: 科目, 2014年度予算, 2014年度決算, 増減, 摘要. Rows include 会費, 受取利息, 雑収入, 寄付金, 前年度繰越金, 計.

【支出の部】

Table with 6 columns: 会則条項, 科目, 2014年度予算, 2014年度決算, 差異, 執行率, 摘要. Rows include 第4条第1号, 第2号, 第3号, 第4号, 第5号, 第6号, 第7号, 予備費, 次年度繰越金, 計.

【後援会事業基金積立会計】

Table with 5 columns: 2013年度末残高, 2014年度繰入額, 2014年度取崩額, 2014年度末残高, 摘要. Rows include 事業基金, 受取利息, 計.

2015 (平成27) 年度 北星学園大学後援会 予算

【収入の部】

Table with 5 columns: 科目, 2015年度予算, 決算対比, 摘要. Rows include 会費, 受取利息, 雑収入, 寄付金, 前年度繰越金, 計.

【支出の部】

Table with 6 columns: 会則条項, 科目, 2015年度予算, 決算対比, 摘要. Rows include 第4条第1号, 第2号, 第3号, 第4号, 第5号, 第6号, 第7号, 予備費, 次年度繰越金, 計.

【後援会事業基金積立会計】

Table with 5 columns: 2014年度末残高, 2015年度予算額, 2015年度繰入額, 2015年度取崩額, 2015年度末見込額. Rows include 事業基金, 受取利息, 計.



# 第11弾 震災ボランティア及び第1回 国際ボランティア・ワークキャンプ派遣について

スミス・ミッションセンター（SMC）では、「震災ボランティア」におきましては2011年度より10回にわたり、延べ250名の学生を宮城県、岩手県へ派遣しました。現地では、炊き出し支援・瓦礫の撤去・農作業支援・傾聴ボランティア・子どもの学習支援・引っ越し支援等、様々な活動を行って来ました。

この夏もSMCの学生活動団体である北星学園大学学生支援ネット（通称「北星ネット」）の企画・運営のもと、第11弾のボランティア派遣を行います。期間は8月10日から9月12日で、延べ25名の学生を5回に分けて送る予定です。派遣先は日本キリスト教団東北教区被災者支援センター「エマオ」で、被災地での農作業支援、仮設住宅訪問等を行う予定です。

震災から4年目を迎えている被災地ですが、なお生活復興のお手伝いなど、ボランティアの力が必要とされているところは依然としてあります。また、学生達の社会貢献への意識が高まっており、今回も定員を超える学生の応募が寄せられました。また、これまで参加した学生たちからは、人生に影響を与える有意義な経験をしてきたという報告を受けております。これまで交通費の補助など後援会の皆様のご支援をいただき、この活動を続



震災ボランティア学生派遣式

けてこられたことを、この場を借りて感謝申し上げます。

さらに、今年度からはタイの児童福祉施設（バーン・ジンジャイ）における国際ボランティア・ワークキャンプも実施させて頂くこととなりました。「国際性」を教育の一つの柱と掲げる北星学園大学として、学生たちに国際的な視点からの社会貢献を体験し、視野を広げてもらうという趣旨で昨年度から準備を進め、実施させて頂くこととなりました。最初の年度でもあり、実際に参加できる学生は4名のみですが、事前説明会には46名が参加し、16名もの学生から応募が寄せられ、震災ボランティア同様、学生たちが国際ボランティアにも高い関心を持っていることを確認することが出来ました。



ボランティア活動の様子

現地では、施設の子どもたちのお世話や、この施設の周囲に畑を作る作業などをお手伝いする予定です。学生たちにとって貴重な体験になるものと確信しております。この国際ボランティア・ワークキャンプも後援会のご支援により実現したものであり、重ねて感謝申し上げる次第です。SMCでは、今後も体験を通じて、学生たちがアクティブに社会の課題について考える機会を充実させていきたいと考えております。ご支援ご理解をよろしくお願いいたします。

（SMC 部長 西脇隆二／チャプレン 日高嘉彦）

## 第40回 北星学園大学公開講座

後援／札幌市教育委員会

## テーマ 現代社会を生きる心理学 —健康と病気・障害の観点から

2015年は福祉心理学が設立され20年目を迎える年となりました。福祉心理学は、英語表記でDepartment of Psychology for Well-Beingとなっています。福祉心理学の理念は、狭義の福祉(学)に関わる領域にとどまることなく、豊かで幸福な生き方(ウェル・ビーイング)について広く考えていくことを志向しています。

現在社会を生きる私たちがウェル・ビーイングを追求するにあたって、自分自身の身体的および精神的健康や自分を取り巻く身近な人間関係のあり方の質をいかに高めていくかということは重要なことであり、やはり高い関心を集めることといえるでしょう。

本講座では、日々の生活をよりよく暮らすためのヒントについて、心理学の視点から考える機会を持ちたいと思います。各講座テーマでは、最新の研究知見をわかりやすく紹介したり、受講生の皆さん自身が実際に体験的に学ぶ活動を取り入れたりして、興味を持って気軽に参加できるよう工夫しております。

開講日程および講義題目 (各回開催時間18:20~19:50) ■会場 北星学園大学

日 程	講 義 内 容
◎第1回 9月25日(金)	演題：ポジティブ心理学 講師：佐藤 祐基 (本学 社会福祉学部 専任講師)
◎第2回 10月 2日(金)	演題：より快適な人間関係のコツ 講師：西山 薫 (本学 社会福祉学部 教授)
◎第3回 10月 9日(金)	演題：日常の悩み苦しみのなかで感情が揺らぐとき—グラフで見る感情の変動 講師：田澤 安弘 (本学 社会福祉学部 教授)
◎第4回 10月16日(金)	演題：心と身体は別ものか 講師：眞嶋 良全 (本学 社会福祉学部 准教授)
◎第5回 10月23日(金)	演題：健康と病気の心理学 講師：柴田 利男 (本学 社会福祉学部 教授)
◎第6回 10月30日(金)	演題：共生(共に生きる)の心理学 講師：豊村 和真 (本学 社会福祉学部 教授)

### 申込方法

- ①「開催要項」を広報課にご請求いただき、添付の申込用ハガキに52円切手を貼付し、お送りいただくとともに、要項添付の本学所定振込用紙にて、受講料をお振り込みください。
- ②月～金曜日9:00-11:30/12:30-17:00のみ、広報課窓口（C館1階）でお申込みいただけます。事前に電話連絡のうえ、ご来課ください。

- 受講料／2,000円(全期間セット)
- 定員／200名(定員に達し次第締め切ります)
- 申込締切／2015年9月11日(金)必着(受講料振込・申込ハガキ必着)
- 申込先／北星学園大学 広報課「公開講座」係  
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号  
電話 011-891-2731(代)

**あとがき**  
北海道らしい爽やかな夏の季節がやってまいりました。いよいよ、今月末から地区別父母懇談会が始まります。  
事務局では、各地の父母懇談会に向けて、今準備を進めております。これまで参加された皆様からのアンケートでは、「来てよかった」という声もまた参加したご父母の皆様にご参加いただき、各会場でお会い出来ることを心より楽しみにしております。  
(後援会事務局 大野)

北星学園大学  
教育振興寄付金ご芳名  
募金のご協力に  
深く感謝申し上げます。  
2015年10月1日から6月30日まで  
(敬称略)

☆大学・短期大学部  
(父母・同学生・一般・旧教員・理事)

石山 美茂	浅利 一之	関井 幸基	横倉 幸嗣	寺師 健哉	河合 知宏	原 義和	佐藤 信司	松本 義章	尾山 美千子	記田 寛信	仁部 智	杉本 健	江澤 伸王	小野 淳子	佐藤 隆	細川 祥章	石田 伊豆	宮崎 登野	南 計之
大森 浩二	米山 秀仁	森山 真子	松沢 謙次	高木 忠次	小坂 近	柳 園	原 正	我妻 敦	千葉 真	石原 潔	松沢 弘	小村 知	相川 育也	岩崎 正幸	佐藤 みほ	島山 正	伊豆 千	登野 拓	南 計之